

# 【テーマ】

## 「対面授業のいま ～共立女子大学 授業見学会～」

【主催】教育システム分科会

活動報告

日時：2023年6月16日（金）13:00 -16:30

場所：共立女子大学 神田一ツ橋キャンパス

出席者：43名

### 1. 研究内容

共立女子大学様を会場として教育システム分科会主催の研究会を開催しました。

共立女子大学様では教員相互の授業改善への取り組みのため、また学生の保護者やステークホルダーの方々に教育への理解を深めていただくために、授業見学会を毎年開催しています。今回の研究会は2023年度の授業見学会に参加し、授業および最新の教室・学生のためのスペースなどの施設見学を行いました。

大学様からのオリエンテーション後、複数の授業と施設を見学し、後半は少人数のグループに分かれて意見交換を行いました。

（内容詳細については「3項概要レポート」をご参照下さい。）

### 2. スケジュール

- 13:00 ○分科会開始 開催挨拶  
・授業見学会オリエンテーション
- 13:30 ○授業見学と施設見学  
・3講義（1講義×15分程度）・教室などの施設見学
- 15:10 ○休憩&「見学会アンケート」記入
- 15:30 ○意見交換会  
・グループディスカッション
- 16:00 ○全体会  
・各グループの意見交換内容を全体で共有  
・まとめ
- 16:30 ○分科会終了 終わりの挨拶

## 「対面授業のいま～共立女子大学 授業見学会～」

当研究会の分科会は、コロナ禍を受けてここ数年オンラインでの開催となっていました。今回6月16日（金）に開催された教育システム分科会は、久しぶりの会場参加のみの分科会となりました。

共立女子大学様にご協力いただき、研究会のメンバーも授業見学会に参加しました。直接授業や施設を見学した後、対面での意見交換を行い大いに刺激を受けた有意義な会となりました。

教育システム分科会幹事、共立女子大学の湯浅氏の進行で研究会が開会され、最初に共立女子大学副学長の村上昌弘氏から挨拶がありました。続いて湯浅氏がオリエンテーションを兼ねて説明をされ、授業および施設の見学の後、意見交換会、全体会を行い閉会となりました。

### ■ご紹介：

#### 授業見学会オリエンテーション 共立女子大学 全学教育推進機構 湯浅氏より

### ○原則として全ての授業を公開する共立女子大学の授業公開

本学では全学で、前期後期それぞれ1週間ずつ（学内向けには2週間ずつ）授業見学会を行っており、この目的は主に2つあります。1つ目は、教育の質向上のFD（Faculty Development）です。他の教員の授業を見学し、また他の教員から授業のフィードバックをもらって自身の授業改善に役立てていただく機会を提供します。2つ目は、ステークホルダーへのサービスの一環です。在校生の保証人や親族、地域・企業関係者に見学していただき、本学の教育への理解を深めていただくことが目的です。

参考：[「2022年度 授業見学会」を開催しました。 | ニュース | 共立女子大学・短期大学 高等教育開発センター/リーダーシップ教育センター \(kyoritsu-wu.ac.jp\)](#)

この授業見学会は2010年から始まり、原則として全ての講義が公開されています。運営には、職員のみならず学生スタッフも受付等に携わり活躍しています。大学院生やTA（Teaching Assistant、授業助手）にとっては学びの場にもなっています。時間割とおすすめ授業はクラウドで公開しており、チラシのQRコードからアクセス可能です。Web見学会として担当部署がピックアップした、オンデマンド授業も公開しています。

専任教員は必ず3つ以上の授業を見学し、レポートを提出しなければなりません。レポートの観点は、「効率よく円滑に授業をするための工夫」、「学生の学びが高まるための工夫」、「効果的なICTの活用方法」の3点です。

次に施設面についてご紹介します。この教室もそうですが、全ての教室に教卓PCがあり、ほぼ全ての教室に天吊りカメラがあります。コロナ禍もあり、同時双方向のオンライン授業やハイフレックス授業、収録配信（復習用や欠席者対応用も含む）等に対応できるように設置しました。音声や角度等は教室ごとに調整されています。

教育環境としては、Google Workspace for Education（有償プラン）の契約をしており、Google Meet、Google Drive等を使っています。LMSはJAST社のUNIVERSAL PASSPORT RXを使用しています。BYOD（Bring Your Own Device）も導入しています。

（ここでGoogle Meetのデモをしていただきました）

今日見ていただくPC教室の授業では、教員のPC操作を録画してLMSから見られるようにして、学生が復習に使う運用をしています。

## ■見学会：

2グループに分かれ、授業と施設を見学しました。2号館からご紹介します。

### ●講義室

オリエンテーションが行われた教室もあり、天吊りカメラ等の設備が整っています。

### ●ラーニングcommons/グループ学修エリア、オープンスペースやスタディールームがあり、PCの貸し出しも行っていきます。

### ●図書館

資料は独自の分類で配架し、八王子図書館からの取り寄せも可能です。クワイエットエリアと声を出して良いエリアに分かれています。

参考：[kyoritsu-libcommo\(kyoritsu-wu.ac.jp\)](http://kyoritsu-libcommo(kyoritsu-wu.ac.jp))

### ●カフェ/オープンエリア

学生が勉強をしたりくつろいだりできるスペースです。

### ●博物館

平成28(2016)年に創立130周年を記念して開館し、和装・洋装の服飾資料を中心に展示しています。学芸員資格の実習場所としても利用されています。

本館では、13階から4階までのフロアを見学しました。廊下には、服飾、建築デザイン等それぞれの科ごとに学生の作品が多数展示されていました。MacPCを使ったCGの授業、WindowsPCを使ったCADの授業を見学し、さらにプロジェクターとホワイトボードを使った通常教室の授業も見学しました。

参加者の方は、質問をしたり写真を撮ったり感想を言い合ったりしながら、皆さん大変熱心に見学されていました。

## ■意見交換会、全体会：

休憩をはさんで4グループに分かれ、約30分の意見交換会を行いました。その後それぞれのグループが交換会の内容を発表しましたので、いくつかご紹介します。

まず、どのグループからも出た意見が、「都心のキャンパスにも関わらず、学生の居場所が多い」「各階にラウンジや飲食スペースがある等機能的」「広々とした開放感のあるキャンパスで、学生が過ごしやすい工夫が随所に見られる」「ラーニングcommonsや、留学生用の場所があるのはとても良い」といった、学生に寄り添った設備に対する称賛の声でした。また、授業公開に関しては、「全ての授業を公開するというのは、考えられないほどすごいこと」「チラシに『扉が閉まっている教室もどどん入ってOK!』とあり、衝撃を受けた」「10年かけてここまでできたとのことだが、苦勞のほどがうかがえる」等の意見がありました。

## ■まとめ

各グループの発表後、共立女子大学湯浅氏が、追加の説明をされました。「本学では、高等教育センターという組織で、いかに授業見学を有意義な、効果の高いものにするか、検討を続けています。おすすめ授業を提示したり、今日は紹介できませんでしたが授業の見方を紹介する動画を用意したりしています。コロナ禍は収束しつつありますが、教室がひっ迫していることもあり、全ての授業を対面に戻すのではなく、オンデマンドの方が効果の高い、個人が繰返し学習し知識を習得するような授業は、できるだけオンデマンドにしています」

最後に分科会運営委員長である清泉女子大学の与田氏が、「共立女子大学様にご協力いただき、久々に対面での分科会を開催できました。ありがとうございました。大変参考になったのではないのでしょうか。今年度は何回か対面での開催を予定していますので、ぜひ皆様ご参加ください」と述べ、閉会となりました。

閉会后、参加者の皆さんは、久しぶりに顔を合わせた方々と名刺交換をしたり近況を報告し合ったりして、旧交を温めていました。

## 4. 参加校 [13校24名] ・参加企業 [7社19名] ・参加総数 [43名]

神田外語大学[6]  
共立女子大学[5]  
金城学院大学[1]  
工学院大学[1]  
実践女子大学[1]  
秀明大学[1]  
尚絅学院大学[1]

城西大学[1]  
上智大学[2]  
清泉女子大学[1]  
大東文化大学[1]  
中央大学[1]  
日本女子大学[2]

ダイロン株式会社[1]  
チエル株式会社[2]  
東京コンピュータサービス株式会社[2]  
有限会社ハーティサービス[1]  
株式会社富士通エフサス[1]  
富士通株式会社[4]  
富士通Japan株式会社[8]

## 5. 所感（教育システム分科会運営委員会）

概要レポートにもあるとおり、コロナ禍以降初の対面開催となった分科会でした。久々の対面開催ということもあり、運営側もバタバタした面がありましたが、ご参加の皆様の協力により、スムーズな開催となったことに改めて感謝を申し上げます。

学生の生き生きとした姿や機能的な教室設備等も実際に見学させていただき、大変有意義な分科会となりました。またプログラムの合間や終了後、参加者同士の交流も活発に行われ、これぞCS研という光景をあちこちで見ることが出来ました。今後の分科会も対面を原則とし、参加者同士の交流を促進するプログラムを考えていきますので、会員の皆様の積極的な参加をお願い申し上げます。

### 【分科会の様子】



#### 【事務局より】

次頁以降に開催後アンケート結果（抜粋版）を記載しています。

開催後のアンケート結果詳細版や当日プレゼン資料ご覧になりたい方は、「[CS研・IS研情報交換サイト](#)」に掲載しておりますのでそちらをご覧ください。

#### 「CS研・IS研情報交換サイト」について

○CS研・IS研の会員向けに情報・資料をご提供し、会員の皆様で情報交換をする会員専用のサイトです。

（新規入会・サイトのご利用をご希望の方は、右下の事務局までご連絡ください。）

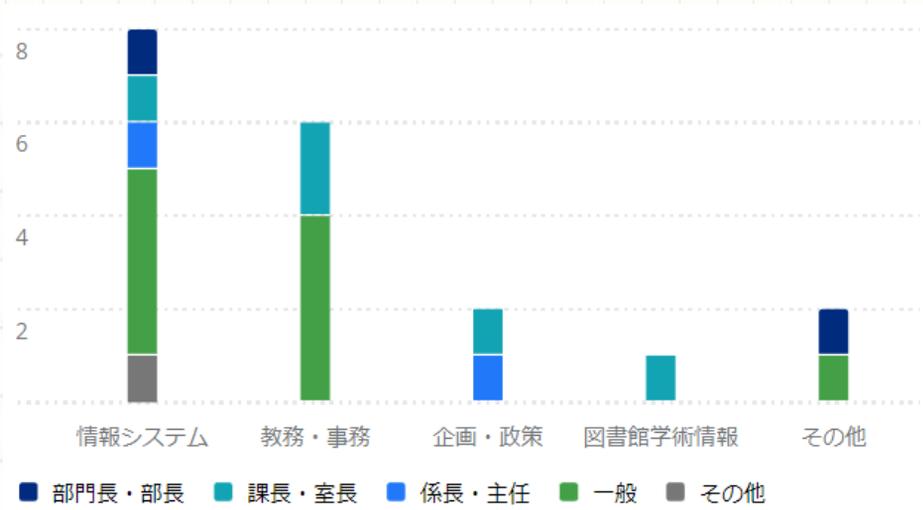
URL : <https://csis.ufinity.jp/shared>

#### 【連絡先】

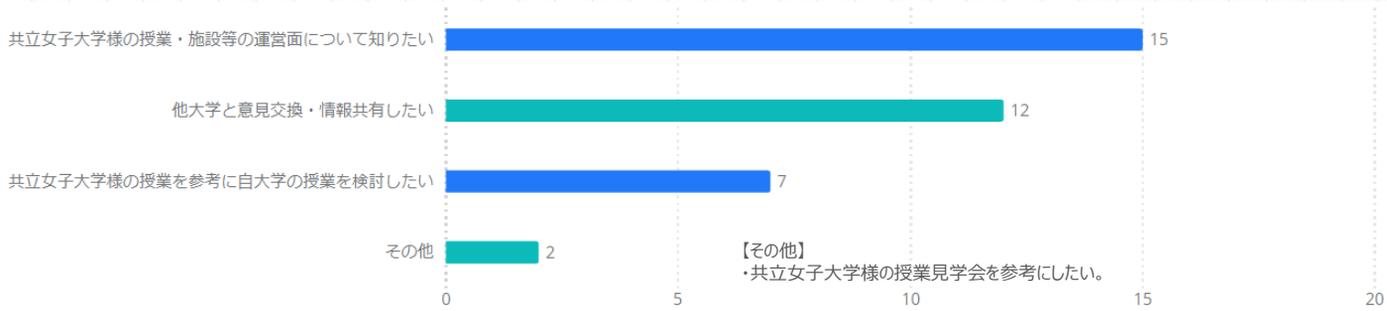
私立大学キャンパスシステム研究会 事務局  
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター  
富士通株式会社 Japanリージョン 戦略企画統括部内  
E-mail : [contact-csisken@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-csisken@cs.jp.fujitsu.com)

# 開催後アンケート結果 【回答数／対象者数：9／22（大学関係者のみ）】

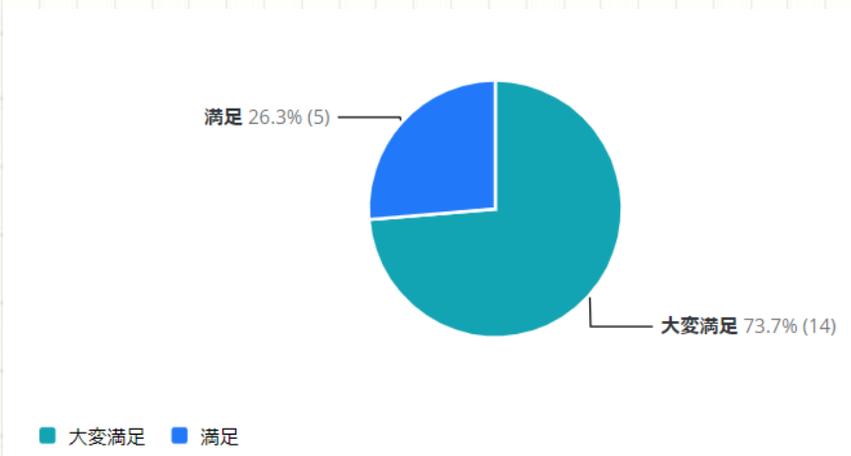
## ■担当業務と役職について



## ■参加した目的について



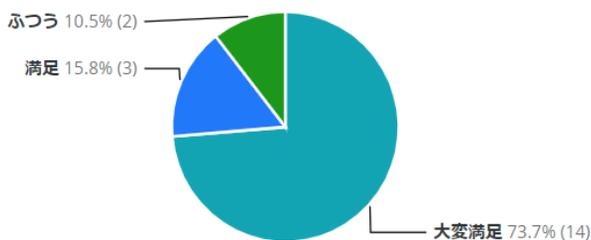
## ■本日の分科会の全体満足度について



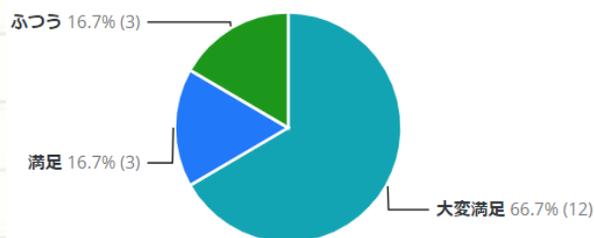
### ■全体満足度の評価理由について（一部省略・抜粋）

- コンピュータ室や学生スペースの様子、また、授業形態や授業見学会などの様々な取り組みや運用を知ることができ大変参考になった。
- 学生が自由に使うことができるスペースが非常に多くあることが参考になった。 本学の改善点として検討にしたいと思う。
- 大変丁寧に隔々までご説明いただき、授業見学に限らず施設面や学生生活動に関する気付きやヒントを頂けたから。
- 授業見学会やFD推進の仕組みやポイントをお聞きできてよかった。
- 施設見学と授業見学ができたうえ、有意義な意見交換ができた。
- 実際の授業を通して、教室内の設備や建物の様子が見られて、とても参考になった。
- 他大学の授業や設備を直接見学できる貴重な機会でした。
- 授業だけでなく施設もご案内していただけてとても良かった。もし一般の方のように自由に授業を選択して見学できたらなおありがたいと思う。
- 他大学の授業を拝見して貴重な機会をいただいた。
- 色々な方に会えて対面が良かった。
- 久しぶりの対面開催
- 他大学の方々とお話しできたところ

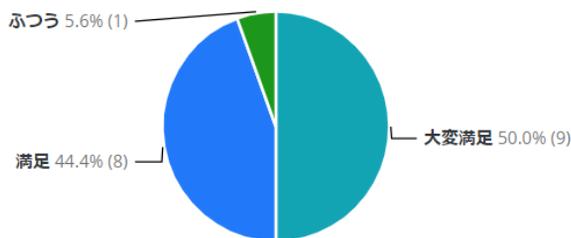
### ■満足度－開催テーマについて



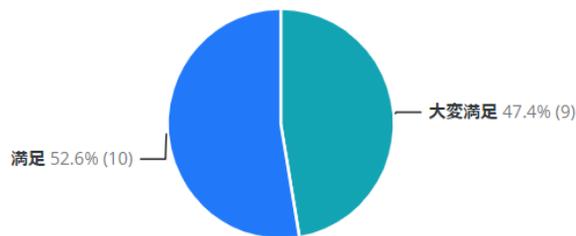
### ■満足度－授業見学について



### ■満足度－意見交換について



### ■満足度－当日の運営について



### ■今後、CS研で取り上げて欲しいテーマについて（一部省略・抜粋）

- 学内情報の一元管理、学生情報の共有と個人情報取り扱いについての課題、教員人事管理のデジタル化
- 有効活用など具体的なtips、事例紹介

### ■CS研についてのご意見・ご要望について（一部省略・抜粋）

コメントなし